

目標達成計画

作成日:平成29年12月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回、昼・夜を想定した火災避難訓練は実施しているが、自然災害に対しては訓練を行っていない。机上にて簡単な説明などは行っているが、実施訓練は行っていない。	平成29年度、3月までに避難確保計画を作成し、避難訓練を実施する。	いざ災害となった時に、職員の指示通りに避難できる利用者は少ないと思われる。職員が慌てず冷静に避難誘導できるように、机上での訓練をしっかりと行い、避難訓練に繋げていく。	4ヶ月
2	36	利用者と親しいつもりで「ちゃん」付けで名前を呼んだりしている事がある。利用者は目上の人なのだから友達感覚で呼ぶことは好ましくない。居室に入る時、在室時は「ノック」をしているが、不在の時は「ノック」せずに入室することが多い。	名前は必ず「さん」付けで呼ぶ。入室する時は必ず「ノック」をして入る。	利用者と職員が親しいのはいいが、私たちは利用者の家族ではなく介護者などで、節度をもって対応しなければならない。各自の居室は1軒の家と考えて、入室時は必ず「ノック」をして入るようにする。	2ヶ月
3	40	利用者が食事をしている時間帯に、同時に食器を洗っているの、急いで食べなければいけないと思われ、落ち着いて食事が出来ない。	食事摂取中は、食器洗いをしない。	後片付けの担当者は30分程度は食事介助を行い、大方の人が食事を終えてから洗い物をする。食中毒予防の為、洗い物は丁寧に洗剤を付けて洗い、すすぎもスポンジなどで丁寧に洗う。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。